

2024ふゆトピア・フェア in 北広島

第35回ふゆトピア研究発表会

論文募集要領〈論文執筆要領〉

ふゆトピア研究発表会事務局

令和5年8月

ふゆトピア研究発表会
論文募集要領（執筆要領）

北海道の冬期の日常生活および災害対応は、雪氷の影響から多くの支障がある一方で、冬の景観、アクティビティは、北海道の魅力のひとつでもあり、インバウンドをはじめとする観光客が楽しみを感じているところです。

日頃のインフラ管理者や研究者の取組、地域振興に尽力を注ぐ人々の情報交換や交流を行うことを目的に「ふゆトピア研究発表会」を開催いたします。

1. ふゆトピア研究発表会の概要

「ふゆトピア研究発表会」は、「2024 ふゆトピア・フェア in 北広島」の一環として開催するものです。開催概要は以下のとおりです。

- | | |
|--------------|---|
| ◆ふゆトピア研究発表会 | 令和6年1月11日（木）9：30～16：15 於：北広島市芸術文化ホール（ホール、活動室） |
| ◇オープニングセレモニー | 令和6年1月10日（水）9：30～10：00 於：エスコンフィールド HOKKAIDO（コンコース） |
| ◇シンポジウム | 令和6年1月10日（水）14：00～17：00 於：北広島市芸術文化ホール（大ホール） |
| ◇展示会 | 令和6年1月10日（水）～1月11日（木） 於：エスコンフィールド HOKKAIDO（コンコース） |
| ◇除雪機械展示・実演会 | 令和6年1月10日（水）～1月11日（木） 於：北広島市イベント広場 |
| ◇交流会 | 令和6年1月10日（水）18：00～ 於：札幌北広島クラッセホテル |

2. ふゆトピア研究発表会の発表分野

募集する調査研究分野及び事例報告は以下のテーマで、調査研究や活動実績報告（住民団体、市民行政との連携協働等）といったものの発表も幅広く募集いたします。

◆セッションⅠ『地域性を活かした観光・産業振興、地域づくり』

キーワード：冬期観光、利雪・親雪、雪国文化、アイヌ文化振興、流氷、インバウンド、情報発信、北海道新幹線、地方創生、まちづくり、地域協働、住民参加、北方建築、エネルギー 等

◆セッションⅡ『冬期における災害対応・支援・復旧』

キーワード：災害（地震、地滑り、噴火、大雪、吹雪、雪崩、高潮等）、災害対策基本法、通行止め、除雪、雪氷予測、情報提供、関係機関連携、タイムライン、被災者支援、復旧、雪崩対策、結氷・流氷対策、融雪、融雪出水、気候変動 等

◆セッションⅢ『新たな技術を用いた冬期インフラ管理』

キーワード：ICT、IoT、i-Construction、新技術、コスト削減、効率化、メンテナンス、路面管理（凍結防止剤散布、除排雪作業）、視程障害予測技術、吹雪対策、雪氷対策、事故対策、除雪機械の性能向上、人口減少（人手不足）、高齢化、技術の伝承、雪氷予測、克雪、冬期VSP、パートナーシップ、地域防災力、凍害・複合劣化 等

※各テーマのキーワードは参考であり、上記以外のキーワードについても応募可能とします。

※他の学会等で既に発表された論文も応募可能とします。

3. 提出論文の種類

概要論文及び本論文

4. 概要論文の執筆要領

概要論文には、調査研究目的、手法、結果を明確に記述してください。

また、本文（表題、図表、写真を含め）などにおいて特定の企業団体等の宣伝行為と見なされないよう注意してください。

なお、一般の方、NPO やボランティア団体等の論文につきましては、論文様式をこだわらないこととしますので、自由な形態で提出して頂いて構いません。

ただし、過年度に発表された公表物などで分量の多いものは要約してもらうことがあります。また、自由様式ではありますが、起承転結（はじめにや発表の主旨、課題や問題点、活動の内容、まとめ）などをわかりやすく記載して頂き、論点を明確にして下さい。

事務局内の査読班の判断により論文発表をお断りする場合がありますのでご了承ください。

仕様については、以下のとおりといたします。（参考例を掲載しておりますので参照ください。）

～概要論文執筆要領（行政・研究機関・大学等、企業）～

◇容 量 ; A 4 版 1 ページ

◇形 式 ; 上下のマージン 18mm、左右のマージン 12mm、2 段組

◇フォント及びポイント ;

タイトル（副題含む）－12 ポイント、フォントはゴシック、中央寄せ

著者名－12 ポイント、フォントは明朝、中央寄せ

著者所属名－10 ポイント、フォントは明朝、中央寄せ

本文－10 ポイント、フォントは明朝

行間－16 ポイント

大見出し－10 ポイント、ゴシック

小見出し－10 ポイント、明朝

◇文字数等 ; 1 行文字数 25 文字

1 段の行数は 46 行

◇見 出 し ; 大見出しは行頭から「1. はじめに」のように書き、小見出しは「1.1 小見出し」としてください。

◇図 表 ; 図表・写真は順番に「図 1」「写真 1」と番号をつけてください。

図表番号及び写真番号とタイトルは、図・写真の下。

表は表の上につけてください。

5. 本論文の執筆要領

本論文は A 4 版 6 ページ以内偶数枚数（4 頁、6 頁構成）で作成してください。

本論文の執筆要領に関しては、1 ページは論文概要と同様とします。

2 ページ以降に関しましては、1 段 25 文字×46 行、2 段組で作成してください。

（参考例を掲載しておりますので参照ください。）

6. 論文の提出締切

論文申込書

令和 5 年 9 月 8 日（金）

概要論文・本論文

令和 5 年 10 月 6 日（金）

7. 論文申込書の提出方法

- ・論文申込書（別紙 1）に必要事項を記入のうえ、電子メール（PDF ファイル形式または word ファイル形式）にて提出期限までに「ふゆトピア研究発表会事務局」へお申し込みください。（提出先は下記の 11. をご参照願います）

8. 概要論文及び本論文の提出方法

- ・概要論文及び本論文は、電子媒体（ファイル形式 PDF）で、概要と本論文を別ファイルとしてください。電子メールのデータ容量は、4Mbyte 程度を上限としてください。
- ・概要論文及び本論文の提出は、提出期限までに「ふゆトピア研究発表会事務局」へ、電子メールまたは、郵送（CD-ROM）にてお申し込み下さい。

※メール及び郵送物を受領次第、事務局よりメールを送付します。

万一、提出締切日から1週間経過しても事務局からメールが届かない場合には、お手数ですが、事務局までお問い合わせ願います。

9. 論文発表

- ・論文発表は、「口頭発表」、「論文集掲載」及び「ポスターセッション」といたします。
- ・論文申込書の選択欄に、ご希望の発表形式を一つ選んでご記入ください。
- ・「口頭発表」及び「ポスターセッション」については、時間や展示スペースに限りがございます。口頭発表希望者多数の場合、事務局にて選定し、ポスターセッションに変更させて頂く場合がございます。後日、事務局からご連絡いたしますので、予めご了承願います。
- ・投稿されたすべての論文は、論文集として配布するとともに、北海道開発局ホームページに掲載する予定です。

※口頭発表からポスターセッションに変更して頂いた方の論文につきましても、論文集等に掲載する予定です。なお、ポスターセッションを辞退された場合も、同様に論文集等に掲載する予定です。

【口頭発表】

- ・口頭発表時間は一人15分（発表12分、質疑応答2分、入替1分）を予定しています。
- ・基本的に当日のプレゼンテーションは、Windows 対応の Microsoft PowerPoint を用いて行いますが、発表の際には、OHP使用、説明用資料配付が必要等、事務局に申し出て頂ければ適宜対応致します。

※詳細については、論文発表資料の作成依頼時に再度連絡させていただきます。

（連絡は、応募者へ論文の発表方法を通知する11月下旬を予定しております。）

【ポスターセッション】

- ・展示可能時間（準備・後片付け含む）は9：00～16：00とします。
- ・10：00～15：00は、必ず展示願います。
- ・11：30～13：30の間は、担当者は展示ブースにて待機し、適宜解説等をお願いします。
- ・展示物は印刷し、当日持参願います。
- ・ポスターセッションにつきましては、タイトルと著者名のみプログラム及び北海道開発局ホームページに掲載する予定です。

※詳細については、別資料「ポスターセッション申込・実施要領」を参照願います。

10. 概略スケジュール

- ・ 令和5年 9月 8日 (金) 論文申込書の締切
- ・ 令和5年10月 6日 (金) 概要論文及び本論文の締切
- ・ 令和5年11月中旬 応募者へ論文の発表形式及び発表要領を通知
- ・ 令和5年12月11日 (月) 論文発表用 (PPT 等) 提出締切
- ・ 令和6年 1月11日 (木) 研究発表会の開催

11. 論文提出及び問い合わせ先

北海道開発局 建設部 道路建設課 「ふゆトピア研究発表会事務局」

電話 011-709-2311

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎

国土交通省 北海道開発局 建設部 道路建設課

担当：佐々木、菅野、中山

e-mail : hkd-ky-fuyuken@gxb.mlit.go.jp

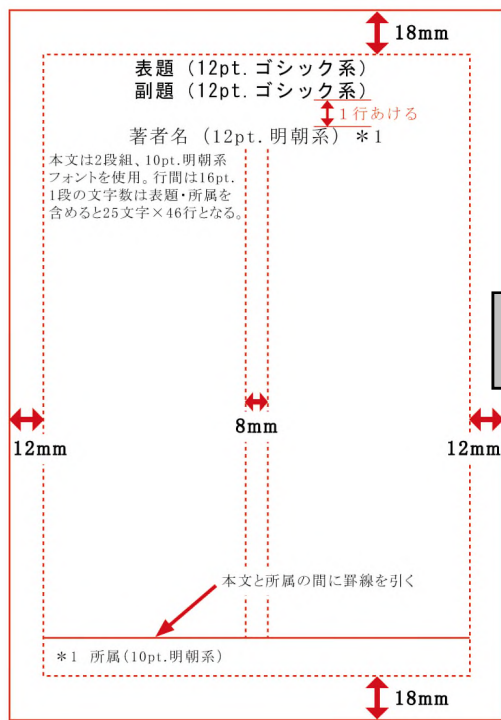
★「ふゆトピア研究発表会」ホームページ：

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/chousei/slo5pa0000012b12.html>

* 上記ホームページからも「論文申込書」及び「募集要領」がダウンロードできます。

■参考（執筆形式、レイアウト）

(1) 概要論文



例

効率的な基礎的止剤散布に関する単層防虫網

原田 龍太郎 *1 小野 浩 *1 武井 隆也 *1

1. 目的
 本研究は、基礎的止剤散布の効果を向上させること、およびそのための基礎的止剤散布の最適化を図ることを目的とする。

2. 方法
 本研究は、基礎的止剤散布の効果を向上させること、およびそのための基礎的止剤散布の最適化を図ることを目的とする。

3. 結果
 本研究の結果、基礎的止剤散布の効果を向上させることができた。また、基礎的止剤散布の最適化を図ることができた。

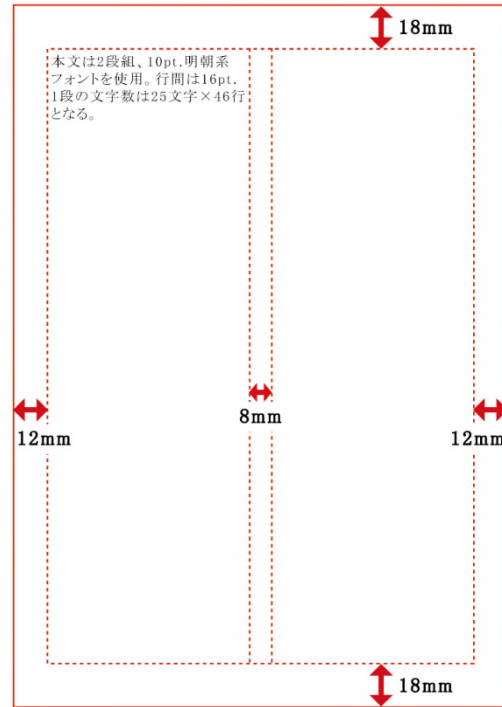
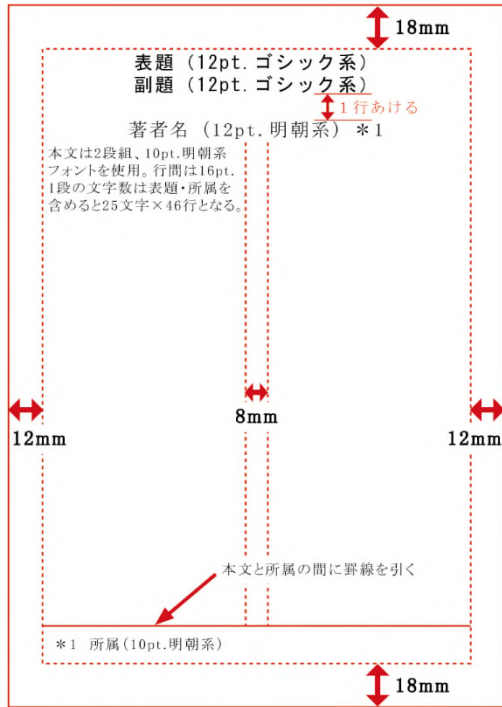
4. 結論
 本研究の結果、基礎的止剤散布の効果を向上させることができた。また、基礎的止剤散布の最適化を図ることができた。

| 散布回数 | 散布回数 | 散布回数 | 散布回数 |
|------|------|------|------|
| 1回 | 2回 | 3回 | 4回 |
| 5回 | 10回 | 15回 | 20回 |
| 25回 | 50回 | 75回 | 100回 |

↑※参考作成例) 第17回ふゆトピア研究発表会
 発表論文より概要論文抜粋

★A4版1頁構成で、調査研究目的、手法、結果をわかりやすく明確に記述してください。

(2) 本論文



(1 ページ目)

(2 ページ目以降)

参考

年道における視覚情報効果の検証について
 伊礼 誠司*, 武井 直太郎*, 田尻 聡*, 斎藤信 実博*

1. はじめに
 近年の都市化に伴い、道路環境は急激に変化を遂げ、視覚的・聴覚的・触覚的・嗅覚的・味覚的・体感的な情報が、道路環境に豊富に存在する。この多様な情報は、道路環境の認知・理解・評価・行動に大きく影響を及ぼしている。本研究では、道路環境の認知・理解・評価・行動に大きく影響を及ぼしている視覚情報について、その効果を検証する。本研究では、道路環境の認知・理解・評価・行動に大きく影響を及ぼしている視覚情報について、その効果を検証する。

写真1 平常道路 (左) 写真2 視覚情報付道路 (右)

図1 視覚情報付道路の認知・理解・評価・行動に与える影響

参考

表1 視覚情報付道路の認知・理解・評価・行動に与える影響

| 項目 | 視覚情報付道路 | 平常道路 | 認知 | 理解 | 評価 | 行動 |
|----|---------|------|----|----|----|----|
| 認知 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理解 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 行動 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

図2 視覚情報付道路の認知・理解・評価・行動に与える影響

図3 視覚情報付道路の認知・理解・評価・行動に与える影響

例

↑※参考作成例) 第17回ふゆトピア研究発表会
 発表論文より本論文抜粋

★一般、NPO、ボランティア団体等の方は、自由様式でも結構です。